

|          |           |             |          |      |
|----------|-----------|-------------|----------|------|
| 科目 No.   | 20001     |             |          |      |
| 科目名      |           | 基礎をかためる農業会計 |          |      |
| 科目区分     |           | 基礎をかためる講座   |          |      |
| 実践力基礎コース |           | 選択科目        | 実践力強化コース | 選択科目 |
| 実施区分     |           | 対面          |          |      |
| 開講時間     | 17 時～20 時 |             | 履修時間数    | 3 時間 |
| 担当講師     | 竹川会計事務所   |             |          |      |

### 科目概要

この科目では、初めて本格的な簿記・会計に関する学習する受講生を対象に、本プログラムの財務・会計関連科目の学習に必要な基礎的な知識を得ることを目的としています。

具体的には、簿記のしくみ、勘定科目などについて学び、総勘定元帳から貸借対照表、損益計算書、キャッシュフローなど財務諸表が作成される過程について学びます。また、農業会計特有の処理の方法について学習します。

「農業簿記・農業税務Ⅰ（21003）」「農業経営診断・改善の進め方Ⅰ（21004）」「農畜ファイナンス（40101）」「儲ける農業経営（40102）」の受講予定者で農業簿記・会計の初学者は本科目の受講をお勧めします。

### 到達目標

勘定科目の仕組みや内容を理解し、財務諸表の内容を読めるようになることを目標としています。

### 受講に必要な基礎知識

初学者を対象としているため、基礎知識の前提は想定しておりませんが、簿記の仕組みについて把握しておくとな効果的な受講となります。

### 評価の方法と基準

授業後課題の評価をもって履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書

教科書：講義に必要な資料は別途配布を行う。

参考図書：森 剛一『2025 年版 勘定科目別農業簿記マニュアル』（全国農業会議所）

### 備考

事前届け出のある当日欠席の場合は、後日、オンデマンドによる補講を実施します。

|          |                 |          |      |  |
|----------|-----------------|----------|------|--|
| 科目 No.   | 20002           |          |      |  |
| 科目名      | 農業財務集中講義        |          |      |  |
| 科目区分     | 基礎をかためる講座       |          |      |  |
| 実践力基礎コース | 選択科目            | 実践力強化コース | 選択科目 |  |
| 実施区分     | 対面              |          |      |  |
| 開講時間     | 10 時～12 時       | 履修時間数    | 2 時間 |  |
| 担当講師     | 帯広信用金庫（地域サポート部） |          |      |  |

### 科目概要

農業に特有の財務上の問題について、実践的な理解とその解決方法に関する技術を解説します。

**※農業経営アドバイザー試験受験者を対象として実施します。**

### 到達目標

一般財務と農業財務の違い，特に農業における特例および特殊事例について理解を深めること。具体的な農業財務の問題に対処できるようになることを目標としています。

### 受講に必要な基礎知識

事前に「農業簿記・農業税務Ⅰ（21003）」を受講してください（実践力強化コースを除く）。また、初学者は「基礎をかためる農業会計（20001）」を受講しておくことをお勧めします。

### 評価の方法と基準

授業中に取り組む課題の評価をもって履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書

教科書：講義に必要な資料は別途配布を行う。

参考図書：森 剛一『2025 年版 勘定科目別農業簿記マニュアル』（全国農業会議所）

### 備考

事前届け出のある当日欠席の場合は，後日，オンデマンドによる補講を実施します。

|          |                   |          |          |  |
|----------|-------------------|----------|----------|--|
| 科目 No.   | 21003             |          |          |  |
| 科目名      | 農業簿記・農業税務Ⅰ        |          |          |  |
| 科目区分     | 基礎をかためる講座         |          |          |  |
| 実践力基礎コース | 必修科目              | 実践力強化コース | 選択科目     |  |
| 実施区分     | オンデマンド            |          |          |  |
| 開講時間     | —                 | 履修時間数    | 4 時間（予定） |  |
| 担当講師     | 森剛一（森税務会計事務所・税理士） |          |          |  |

### 科目概要

農業経営の起点は農業簿記による経営状況のデータ化にあります。適切な農業簿記・農業税務を基礎として納税，資金調達（ファイナンス），経営診断による経営改善につながります。本科目では簿記 3 級以上の知識をもとに，農業経営に特有の税務会計に関する基礎的知識を学ぶことを目的としています。

本科目は日本政策金融公庫が実施する農業経営アドバイザー研修の研修科目です。

### 到達目標

一般的な簿記会計の基礎知識を超えた農業経営特有の財務，会計問題に対応するための基礎知識を得て，農業経営アドバイザー（一般）資格相当の知識を得ることを目標としています。

### 受講に必要な基礎知識

農業簿記に関する基礎的な用語を理解しておくことが望ましい。また，初学者は「基礎をかためる農業会計（20001）」を受講しておくことをお勧めします。

### 評価の方法と基準

動画視聴及び理解度テストの受験により履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書

教科書：農業経営アドバイザーの動画視聴ページより資料がダウンロードできます。

参考図書：『農業経理士教科書 税務編（第 11 版）』大原出版株式会社

『農業簿記検定 教科書 2 級』大原出版株式会社

### 備考

授業動画は公開期間があるため別途案内します。

|          |                           |          |          |
|----------|---------------------------|----------|----------|
| 科目 No.   | 21004                     |          |          |
| 科目名      | 農業経営診断・改善の進め方 I           |          |          |
| 科目区分     | 基礎をかためる講座                 |          |          |
| 実践力基礎コース | 必修科目                      | 実践力強化コース | 選択科目     |
| 実施区分     | オンデマンド                    |          |          |
| 開講時間     | —                         | 履修時間数    | 4 時間（予定） |
| 担当講師     | 吉川順子（吉川順子事務所・税理士・中小企業診断士） |          |          |

### 科目概要

財務諸表の重要な活用方法の一つに、各種の財務指標を用いた経営診断の技術があります。積極的な経営改善を進める上で、財務指標を活用して経営を多角的にとらえ、短期から長期にわたる経営戦略を考えるためにも的確な経営診断の方法を知ることが重要です。本科目では、基礎的な経営診断の知識をもとに、農業経営特有の財務構造等を考慮した経営診断の在り方について学ぶことを目的としています。

本科目は日本政策金融公庫が実施する農業経営アドバイザー研修の研修科目です。

### 到達目標

一般企業における経営診断の基礎知識とは異なった農業経営特有の財務会計に基づく経営診断についての基礎知識を得て、農業経営アドバイザー（一般）資格相当の知識を得ることを目標としています。

### 受講に必要な基礎知識

初学者を対象としているため、基礎知識の前提は想定しておりませんが、簿記の仕組みについて把握しておくとな効果的な受講となります。初学者は「基礎をかためる農業会計（20001）」をあらかじめ受講しておくことをお勧めします。

### 評価の方法と基準

動画視聴及び理解度テストの受験により履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書

教科書：農業経営アドバイザーの動画視聴ページより資料がダウンロードできます。

参考図書：『農業経理士教科書 【経営管理編】（第4版）』大原出版株式会社

森 剛一『2025 年版 勘定科目別農業簿記マニュアル』（全国農業会議所）

### 備考

授業動画は公開期間があるため別途案内します。

|          |                         |          |          |  |
|----------|-------------------------|----------|----------|--|
| 科目 No.   | 21005                   |          |          |  |
| 科目名      | 農業マーケティングⅠ              |          |          |  |
| 科目区分     | 基礎をかためる講座               |          |          |  |
| 実践力基礎コース | 必修科目                    | 実践力強化コース | 選択科目     |  |
| 実施区分     | オンデマンド                  |          |          |  |
| 開講時間     | —                       | 履修時間数    | 3 時間（予定） |  |
| 担当講師     | 松田恭子（株式会社結アソシエイト・代表取締役） |          |          |  |

### 科目概要

農業経営における収益性の改善を図る上で、いかに付加価値を高めるか、そのためには、何を、どのようなルートで、どのような売り方をすべきか、ここに農業マーケティングの重要性があります。この視点は六次産業化や新規作物の導入だけでなく、既存の主産地形成を果たした作物においても、絶えず考えていくことが重要です。本科目では、農産物・食品のマーケティングについての基礎知識について学ぶことを目的としています。

本科目は日本政策金融公庫が実施する農業経営アドバイザー研修の研修科目です。

### 到達目標

農産物・食品のマーケティングについて、地域資源の視点、六次産業化の視点から商品開発、販路開拓等の基礎知識を得る。農業経営アドバイザー（一般）資格相当の知識を得ることを目標としています。

### 受講に必要な基礎知識

初学者あるいはマーケティングの入門程度を既習の受講生を想定していますが、初学者の場合は事前にマーケティング用語の定義を理解しておくことをお勧めします。

参考 web サイト

日本政策金融公庫「『誰に？』『何を？』『どのように？』事業内容を整理しよう！」

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/sougyou/column/202212/index.html>

日本政策金融公庫「6次産業化・農商工連携支援」

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/rokuji/index.html>

### 評価の方法と基準

動画視聴及び理解度テストの受験により履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書

教科書：農業経営アドバイザーの動画視聴ページより資料がダウンロードできます。

参考図書：松田 恭子『事例でわかる！食と農のマーケティング入門』（株式会社きんざい）

#### 備考

授業動画は公開期間があるため別途案内します。

|          |                               |          |          |  |
|----------|-------------------------------|----------|----------|--|
| 科目 No.   | 21006                         |          |          |  |
| 科目名      | 労務管理 I                        |          |          |  |
| 科目区分     | 基礎をかためる講座                     |          |          |  |
| 実践力基礎コース | 必修科目                          | 実践力強化コース | 選択科目     |  |
| 実施区分     | オンデマンド                        |          |          |  |
| 開講時間     | —                             | 履修時間数    | 3 時間（予定） |  |
| 担当講師     | 鈴木泰子（社会保険労務士法人リライアンス・社会保険労務士） |          |          |  |

### 科目概要

家族労働のみによる農業経営が限界となりつつある十勝地域において、雇用労働を確保し、適切な雇用管理を通じて良好な雇用環境を作ることは重要な課題になりつつあります。本科目では基礎的な労務管理の知識をもとに、農業経営に特有の労務管理に関する制度とその実践について学ぶことを目的としています。

本科目は日本政策金融公庫が実施する農業経営アドバイザー研修の研修科目です。

### 到達目標

一般企業における労務管理の基礎知識とは異なった農業経営特有の労働法規・制度についての基礎知識を得て、農業経営アドバイザー（一般）資格相当の知識を得ることを目標としています。

### 受講に必要な基礎知識

初学者を想定しておりますが、近年の労務管理に関する話題のポイントとして以下の資料を参照されることをお勧めします。

厚生労働省「働き方改革関連法の主な内容や支援策について」

<https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/content/contents/001508670.pdf>

### 評価の方法と基準

動画視聴及び理解度テストの受験により履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書

教科書：農業経営アドバイザーの動画視聴ページより資料がダウンロードできます。

### 備考

授業動画は公開期間があるため別途案内します。

|          |                                    |          |        |  |
|----------|------------------------------------|----------|--------|--|
| 科目 No.   | 21007                              |          |        |  |
| 科目名      | 農地制度・農地所有適格法人 I                    |          |        |  |
| 科目区分     | 基礎をかためる講座                          |          |        |  |
| 実践力基礎コース | 必修科目                               | 実践力強化コース | 選択科目   |  |
| 実施区分     | オンデマンド                             |          |        |  |
| 開講時間     | —                                  | 履修時間数    | 1.5 時間 |  |
| 担当講師     | 堀口浩（株式会社 GSTELLA ENTERPRISE 代表取締役） |          |        |  |

### 科目概要

農地は生産手段としての資本としての側面がある一方で、資産としての役割があり、その取得・所有・処分については、一般的な資本財とは違い、様々な法規制の対象となっています。そのため、農地の取得や処分は農業経営の経営戦略を考える上で、または事業承継を考える上で重要な要素です。本科目では農地法および農地の所有・売買・貸借等に関する関連制度について学ぶことを目的としています。

本科目は日本政策金融公庫が実施する農業経営アドバイザー研修の研修科目です。

### 到達目標

規模拡大や事業承継において重要とされる農地の所有・売買・貸借等に関する基礎知識について農業経営アドバイザー（一般）資格相当の知識を得ることを目標にしています。

### 受講に必要な基礎知識

農林水産省 Web サイトに公開されている農地制度に関する情報を事前に確認しておくことをお勧めします。農林水産省 Web サイト：<https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/>

### 評価の方法と基準

動画視聴及び理解度テストの受験により履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書

教科書：農業経営アドバイザーの動画視聴ページより資料がダウンロードできます。

参考図書：『農業委員会研修テキストシリーズ 2 農地法』全国農業会議所

『農業委員会研修テキストシリーズ 3 農地関連法制度』全国農業会議所

### 備考

授業動画は公開期間があるため別途案内します。



|          |                      |          |      |  |
|----------|----------------------|----------|------|--|
| 科目 No.   | 21008                |          |      |  |
| 科目名      | 農業・農村構造と農業政策Ⅰ        |          |      |  |
| 科目区分     | 基礎をかためる講座            |          |      |  |
| 実践力基礎コース | 必修科目                 | 実践力強化コース | 選択科目 |  |
| 実施区分     | オンデマンド               |          |      |  |
| 開講時間     | —                    | 履修時間数    | 2 時間 |  |
| 担当講師     | 伊藤房雄（東京農業大学・教授・農学博士） |          |      |  |

### 科目概要

農業経営者が将来の経営戦略を考えるうえで、国内外の視点から農業政策の潮流をふまえて、わが国の農業・農村構造の将来像に対する明確なビジョンをもつことは重要です。そこで、本科目では、わが国の農業・農村構造の特質を学び、これに基づく農業政策の在り方について学ぶことを通じて、自らの農業経営が採るべき将来の経営戦略を立案できるような視点を養うことを目的としています。

本科目は日本政策金融公庫が実施する農業経営アドバイザー研修の研修科目です。

### 到達目標

わが国の農業・農村構造とこれに基づく農業生産構造とその対応としての農業政策に関する基礎知識について農業経営アドバイザー（一般）資格相当の知識を得ることを目標としています。

### 受講に必要な基礎知識

農林水産省『食料・農業・農村白書』に取り上げられている農業政策の課題を理解しているレベルの受講者を想定していることから、農林水産省『食料・農業・農村白書』（[https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w\\_maff/r5/index.html](https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/r5/index.html)）を事前に確認しておくことをお勧めします。

### 評価の方法と基準

動画視聴及び理解度テストの受験により履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書

教科書：農業経営アドバイザーの動画視聴ページより資料がダウンロードできます。

### 備考

授業動画は公開期間があるため別途案内します。

|          |                        |          |                |  |
|----------|------------------------|----------|----------------|--|
| 科目 No.   | 31101                  |          |                |  |
| 科目名      | プレゼンテーション演習            |          |                |  |
| 科目区分     | 構想力を高める講座              |          |                |  |
| 実践力基礎コース | 必修科目                   | 実践力強化コース | 必修科目           |  |
| 実施区分     | 対面                     |          |                |  |
| 開講時間     | 18 時～20 時              | 履修時間数    | 4 時間（2 時間×2 回） |  |
| 担当講師     | 岩本博幸（帯広畜産大学・教授・博士（農学）） |          |                |  |

### 科目概要

プレゼンテーションで必要とされる論理的整理，発表技術の基礎を学び，実際に演習形式での発表によって表現能力，表現手法を習得する。

### 到達目標

農業および農業を取り巻く環境に対する現状認識，理想とすべき農業経営とのギャップ，ギャップを埋めるために必要な取り組みについて，論理的かつ簡潔に整理し，他者に伝達するプレゼンテーション手法の基礎知識を得ることを目標としています。

### 受講に必要な基礎知識

事前にプレゼンテーション資料を作成し，提出してください（締め切り厳守）。

### 評価の方法と基準

報告・質疑応答の内容の評価をもって履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書

参考図書：ガー・レイノルズ『プレゼンテーション Zen（第3版）』丸善出版

### 備考

- ・事前に届け出のある当日欠席の場合は，後日，zoom による補講を実施します。
- ・補講にてプレゼンテーションを行った場合は，欠席回の録画も視聴してください。

|          |                        |          |      |
|----------|------------------------|----------|------|
| 科目 No.   | 31102                  |          |      |
| 科目名      | 農畜産経営を学ぶことの意義とはなにか？    |          |      |
| 科目区分     | 構想力を高める講座              |          |      |
| 実践力基礎コース | 選択科目                   | 実践力強化コース | 選択科目 |
| 実施区分     | 対面                     |          |      |
| 開講時間     | 18 時～20 時              | 履修時間数    | 2 時間 |
| 担当講師     | 岩本博幸（帯広畜産大学・教授・博士（農学）） |          |      |

### 科目概要

農業者は農業生産技術に精通した技術者としての側面，農業経営体を運営していく組織経営者としての側面がありますが，さらに自ら調達した資本を運用して利潤を求める資本家としての側面があります。本科目では，農業経営の課題は多岐にわたりますが，現代社会において農畜産業を経営することの意味について，経済学・経営学の視点から学び，経営体が目指すべき多様な将来像について理解を深めることを目的としています。

### 到達目標

経済学・経営学の視点から農畜産業経営の意義について理解すること。多様な将来像に向けて必要とされる学びについて考え、本プログラムに主体的な意識をもって学びに参加できるようにすることを目標としています。

### 受講に必要な基礎知識

初学者を対象としているため、前提となる基礎知識は特に想定していません。

### 評価の方法と基準

質疑応答および授業後課題の評価をもって履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書

教科書：講義に必要な資料は別途データにて配布を行います。

### 備考

事前届け出のある当日欠席の場合は，後日，オンデマンドによる補講を実施します。

|          |                                            |          |                              |
|----------|--------------------------------------------|----------|------------------------------|
| 科目 No.   | 31104                                      |          |                              |
| 科目名      | 経営改善フィールドワーク                               |          |                              |
| 科目区分     | 構想力を高める講座                                  |          |                              |
| 実践力基礎コース | 選択科目                                       | 実践力強化コース | 選択科目                         |
| 実施区分     | 対面                                         |          |                              |
| 開講時間     | 土日祝日の午後                                    | 履修時間数    | 6 時間（3 時間×2 回）<br>※移動時間は含めない |
| 担当講師     | 岩本博幸（帯広畜産大学・教授・博士（農学））ほか<br>十勝管内の畑作・酪農の経営者 |          |                              |

### 科目概要

畑作，酪農経営において優れた取り組みを実施している農業経営を訪問し，現地での取り組み内容の視察を行ったのちに，経営者とのディスカッションを通じて経営課題に対する解決方法について知見を得ることを目的としています。

### 到達目標

実際の農業経営を視察，経営者とのディスカッションから現場における課題解決の基礎知識を得ることを目標としています。

### 受講に必要な基礎知識

視察先ごとにテーマをあらかじめ設定します。特に具体的には各視察先において法人経営を中心とした組織マネジメント，人材育成に関する課題，六次産業化の取り組みについて共通して論点としますので，テーマに沿った事前学習を各自おこなってください。

### 評価の方法と基準

授業後課題の評価をもって履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書

教科書：必要な資料は別途データにて配布を行います。

### 備考

事前届け出のある当日欠席の場合は，後日，オンデマンドによる補講を実施します。

|          |                                                   |          |                |
|----------|---------------------------------------------------|----------|----------------|
| 科目 No.   | 30007                                             |          |                |
| 科目名      | リスクマネジメント論                                        |          |                |
| 科目区分     | 構想力を高める講座                                         |          |                |
| 実践力基礎コース | 選択科目                                              | 実践力強化コース | 選択科目           |
| 実施区分     | 対面                                                |          |                |
| 開講時間     | 18 時～20 時                                         | 履修時間数    | 4 時間（2 時間×2 回） |
| 担当講師     | 柳瀬典由（慶應義塾大学・教授・博士（商学））<br>浦田祥範（浦田コンサルティングオフィス・代表） |          |                |

### 科目概要

農畜産業は気象というリスクに常にさらされている産業であることは周知の通りですが、近年では疫病や戦争による資材調達のリスク，販売のリスクなど多様化している現状があります。本科目では、そもそもリスクとは何か？という一般的なリスクの考え方，リスクマネジメントに対する基礎知識をもとに，農畜産経営における特有のリスクに対するリスクマネジメントの考え方を学ぶことを目的としています。

### 到達目標

リスクに関する基礎的知識を得て，リスクマネジメントに関する基本的な発想とその手法について理解し，農畜産経営における特有のリスクにも対応できるリスクマネジメントの考え方を実践的に発想できるようになることを目標としています。

### 受講に必要な基礎知識

初学者を対象としているため、前提となる基礎知識は特に想定していません。

### 評価の方法と基準

質疑応答および授業後課題の評価をもって履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書

教科書：講義に必要な資料は別途データにて配布を行います。

参考図書：柳瀬典由ほか『リスクマネジメント（【ベーシック+】）』（中央経済社）

### 備考

事前届け出のある当日欠席の場合は，後日，オンデマンドによる補講を実施します。

|          |                         |          |                |  |
|----------|-------------------------|----------|----------------|--|
| 科目 No.   | 30008                   |          |                |  |
| 科目名      | 企業戦略論                   |          |                |  |
| 科目区分     | 構想力を高める講座               |          |                |  |
| 実践力基礎コース | 選択科目                    | 実践力強化コース | 選択科目           |  |
| 実施区分     | 対面                      |          |                |  |
| 開講時間     | 17 時～20 時               | 履修時間数    | 6 時間（3 時間×2 回） |  |
| 担当講師     | 玉井健一（小樽商科大学・教授・博士（経済学）） |          |                |  |

### 科目概要

事業戦略に焦点をあて、ケース分析から農畜産企業経営の戦略立案を実践的に習得することを目的としています。

### 到達目標

ケース分析の分析手法を習得し、企業戦略を読み解く技術を得る。農畜産経営における企業戦略のあり方を学び、自らの経営における戦略立案のための知識を得ることを目標としています。

### 受講に必要な基礎知識

初学者を対象としているため、前提となる基礎知識は特に想定していませんが、講義では農畜産経営に関わる事業戦略を考えていきます。したがって、農畜産業を取り巻く外部環境を分析しどのような課題があるか、また課題解決のためにどのような経営資源や事業能力が必要かを考えていただきます。

### 評価の方法と基準

質疑応答および授業後課題の評価をもって履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書

教科書：講義に必要な資料は別途データにて配布を行います。

### 備考

事前届け出のある当日欠席の場合は、後日、オンデマンドによる補講を実施します。

|          |                         |          |      |
|----------|-------------------------|----------|------|
| 科目 No.   | 30013                   |          |      |
| 科目名      | 道外から十勝農業はどう見えるのか？       |          |      |
| 科目区分     | 構想力を高める講座               |          |      |
| 実践力基礎コース | 選択科目                    | 実践力強化コース | 選択科目 |
| 実施区分     | 対面                      |          |      |
| 開講時間     | 18 時～20 時               | 履修時間数    | 2 時間 |
| 担当講師     | 遠藤 正寛（慶應義塾大学・教授・博士（商学）） |          |      |

### 科目概要

この科目では、以下の項目を扱います。担当講師が道外に居住する経済学の研究者であることを反映して、十勝の農業に抱く印象と、経済学の分析視角を用いた十勝農業への提言を履修者に紹介します。この内容について、農畜産経営に実際に携わっていらっしゃる履修者のみなさまと意見交換ができることを楽しみにしております。

- (1) 北海道と十勝の名目総生産の推移
  - (1-1) 北海道の各地域と比べた十勝の名目総生産
  - (1-2) 十勝の名目総生産の増加への農業部門の寄与
- (2) 北海道と十勝の農業生産の特徴
  - (2-1) 北海道の農業産出額の全国との比較
  - (2-2) 北海道の各地域と比べた十勝の農業産出額
- (3) 北海道の農業の特徴
  - (3-1) 大規模経営による労働生産性の高さ
  - (3-2) 畑作への交付金の多さ
  - (3-3) 輸入品との競合の強さ
- (4) 北海道の酪農の特徴
  - (4-1) 都府県との用途・価格の違い
  - (4-2) 輸入品との競合と生乳価格の低さ
- (5) 十勝の農業への提言
  - (5-1) 十勝の農畜産業の特徴・印象
  - (5-2) 大規模経営のさらなる進展
  - (5-3) 輸入品との差別化
  - (5-4) 高付加価値品の都府県・国外への供給
  - (5-5) 望ましい政策形成への貢献
  - (5-6) 経営者能力の育成支援

### 到達目標

上記の内容によって、履修者が北海道経済の全体像、北海道経済への農業の貢献度、そして北海道の耕種作物や酪農の特徴を把握でき、今後の経営判断に役立つ視点を得られることです。

### 受講に必要な基礎知識

初学者を対象としているため、前提となる基礎知識は特に想定していません。話の中に出てくる経済学の概念については、その意味を適宜説明します。

### 評価の方法と基準

授業後課題の評価をもって履修完了と判断します。

### 教科書・参考図書

教科書：講義に用いる資料は別途データにて配布します。

参考図書：『データと経済学で解き明かす北海道』（遠藤正寛著，2026年7月刊，慶應義塾大学出版会，ISBN 978-4-7664-3123-0）

### 備考

事前届け出のある当日欠席の場合は、後日、オンデマンドによる補講を実施します。



|          |                                               |          |                |  |
|----------|-----------------------------------------------|----------|----------------|--|
| 科目 No.   | 40101                                         |          |                |  |
| 科目名      | 農畜ファイナンス（資金調達）                                |          |                |  |
| 科目区分     | 実践力を高める講座                                     |          |                |  |
| 実践力基礎コース | 選択科目                                          | 実践力強化コース | 必修科目           |  |
| 実施区分     | 対面                                            |          |                |  |
| 開講時間     | 18 時～20 時                                     | 履修時間数    | 8 時間（2 時間×4 回） |  |
| 担当講師     | 帯広信用金庫（地域サポート部）<br>畠山 尚史（株式会社十牛・代表取締役・博士（農学）） |          |                |  |

### 科目概要

規模拡大や技術体系の改善，新規作物の導入など様々な経営改善や発展を目指すときに重要なのが，資金をいかに調達するののかという課題です。その際に，採算性が見込めれば資金は調達できるのでしょうか？まずは，みずからの経営の状況を財務諸表によって把握，分析にもとづいて事業戦略を考え，これに対応した資金調達，事業実施，返済と利潤の獲得といった事業の計画性が重要です。本科目では財務指標に基づく経営の健全性の観点から資金調達の方法および適切な資金計画に基づく経営戦略のあり方について学習することを目的としています。

### 到達目標

財務指標について基礎的理解を得た上で，SWOT 分析などを活用して自らの経営における将来性を客観的に検討する力をつけること，多様化する資金調達を理解し，適切な経営計画に資する活用方法が検討できるようになることを目標としています。

### 受講に必要な基礎知識

貸借対照表、損益計算書、キャッシュフローについて理解していることを前提とする。初学の者は事前に「基礎をかためる農業会計（20001）」の受講をお勧めします。

### 評価の方法と基準

質疑応答および授業後課題の評価をもって履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書

教科書：講義に必要な資料は別途データにて配布を行います。

### 備考

事前届け出のある当日欠席の場合は，後日，オンデマンドによる補講を実施します。

|          |                                           |          |                |  |
|----------|-------------------------------------------|----------|----------------|--|
| 科目 No.   | 40102                                     |          |                |  |
| 科目名      | 儲ける農業経営（経営管理）                             |          |                |  |
| 科目区分     | 実践力を高める講座                                 |          |                |  |
| 実践力基礎コース | 選択科目                                      | 実践力強化コース | 必修科目           |  |
| 実施区分     | 対面                                        |          |                |  |
| 開講時間     | 18 時～20 時                                 | 履修時間数    | 4 時間（2 時間×2 回） |  |
| 担当講師     | 市居幸喜<br>竹川博之（税理士法人竹川会計事務所・代表社員・公認会計士，税理士） |          |                |  |

### 科目概要

本科目では、決算書の仕組みを理解し、畑作，酪農経営といった営農類型別の利益管理手法を学び、農協、金融機関との対話力の醸成が可能となる知識を学ぶことを目的としています。

### 到達目標

決算書の仕組みについて基礎的知識を習得する。利益管理の考え方を理解し、活用する実践力を養うことを目標としています。

### 受講に必要な基礎知識

貸借対照表、損益計算書、キャッシュフローについて理解していることを前提とする。初学の者は事前に「基礎をかためる農業会計(20001)」「農畜ファイナンス(資金調達)(40101)」の受講をお勧めします。

### 評価の方法と基準

質疑応答および授業後課題の評価をもって履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書

教科書：講義に必要な資料は別途データにて配布を行います。

### 備考

事前届け出のある当日欠席の場合は、後日、オンデマンドによる補講を実施します。

|          |                         |           |                |  |
|----------|-------------------------|-----------|----------------|--|
| 科目 No.   | 40003                   |           |                |  |
| 科目名      |                         | 組織マネジメント  |                |  |
| 科目区分     |                         | 実践力を高める講座 |                |  |
| 実践力基礎コース | 選択科目                    | 実践力強化コース  | 選択科目           |  |
| 実施区分     |                         | オンライン     |                |  |
| 開講時間     | 18 時～20 時               | 履修時間数     | 4 時間（2 時間×2 回） |  |
| 担当講師     | 筈井俊輔（小樽商科大学・教授・博士（経済学）） |           |                |  |

### 科目概要

本科目では、組織論の基礎を踏まえ、小規模農業経営体における組織づくりに資する実践的な知見を提供します。全 2 回の講義では、複数のケーススタディ（農業法人に限定しない）を通じて理解を深めます。

### 到達目標

小規模農業経営体に適用できる組織運営の基本理論を理解し、客観的に把握できるようになることを目標とします。具体的には、組織論の基礎（組織の成立条件とモチベーションのマネジメント）に基づき、組織の課題を分析し、人材の活用や組織力向上の方策を検討できるようにすることを目指します。

### 受講に必要な基礎知識

本科目の受講生は、農業経営に携わる方（これから携わろうとしている方）を想定していますが、経営学の専門知識は必須ではありません。自身の経営体や団体の現状や課題に対する基本的な理解、問題意識を持っていると、講義内容をより実践に結びつけやすくなります。

### 評価の方法と基準

授業後課題の評価をもって履修完了とします。

### 教科書・参考図書

講義に必要な資料は別途データにて配布します。

### 備考

事前の届け出がある欠席の場合は、後日、オンデマンドによる補講を実施します。

|          |                 |          |      |
|----------|-----------------|----------|------|
| 科目 No.   | 40004           |          |      |
| 科目名      | マーケティング事例分析     |          |      |
| 科目区分     | 実践力を高める講座       |          |      |
| 実践力基礎コース | 選択科目            | 実践力強化コース | 選択科目 |
| 実施区分     | 対面              |          |      |
| 開講時間     | 09 時～16 時       | 履修時間数    | 6 時間 |
| 担当講師     | 田守 順（経営コンサルタント） |          |      |

### 科目概要

農業経営において収益を高める方法の一環となり得る、農業マーケティングへ応用・実践できる各種マーケティング理論の概要説明・応用手法・事例等を解説し、グループディスカッションを通して深掘りしていきます。

### 到達目標

実践に応用できるマーケティング理論と事例を学び、農業経営におけるマーケティング戦略のスキルを身につけることを目標としています。

### 受講に必要な基礎知識

事例分析が中心となるため、マーケティングの基礎知識が求められます。初学者は「農業マーケティングⅠ（21005）」をあらかじめ受講することをお勧めします。

### 評価の方法と基準

授業後課題の評価をもって履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書及び資料

教科書：講義に必要な資料は別途データにて配布を行います。

### 備考

事前届け出のある当日欠席の場合は、後日、オンデマンドによる補講を実施します。

|          |                                 |          |                |  |
|----------|---------------------------------|----------|----------------|--|
| 科目 No.   | 40106                           |          |                |  |
| 科目名      | 経営改善に役立つ労務管理                    |          |                |  |
| 科目区分     | 実践力を高める講座                       |          |                |  |
| 実践力基礎コース | 選択科目                            | 実践力強化コース | 必修科目           |  |
| 実施区分     | 対面                              |          |                |  |
| 開講時間     | 18 時～20 時                       | 履修時間数    | 4 時間（2 時間×2 回） |  |
| 担当講師     | 外崎裕康（外崎労務事務所・代表・特定社会保険労務士，行政書士） |          |                |  |

### 科目概要

家族労働のみによる農業経営が限界となりつつある十勝地域において、雇用労働を確保し、適切な雇用管理を通じて良好な雇用環境を作ることは重要な課題になりつつあります。本科目では畑作、酪農等の農業に特有の労務管理問題について、具体的事例を紹介しつつ、その労務管理上の重点項目とその対処について実践的な方策を解説することを目的としています。

### 到達目標

農業における労務管理上の特徴的な課題について知識を得る。労務管理上の課題について、具体的な対応策を検討することができる。

### 受講に必要な基礎知識

雇用契約書および労働条件通知書の内容について理解できることが望ましい。初学者は実務基礎科目「労務管理Ⅰ」をあらかじめ受講することをお勧めする。

### 評価の方法と基準

質疑応答および授業後課題の評価をもって履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書

教科書：講義に必要な資料は別途データにて配布を行います。

### 備考

事前届け出のある当日欠席の場合は、後日、オンデマンドによる補講を実施します。

|          |                               |          |      |  |
|----------|-------------------------------|----------|------|--|
| 科目 No.   | 40107                         |          |      |  |
| 科目名      | ケーススタディに学ぶ農地制度                |          |      |  |
| 科目区分     | 実践力を高める講座                     |          |      |  |
| 実践力基礎コース | 選択科目                          | 実践力強化コース | 必修科目 |  |
| 実施区分     | 対面                            |          |      |  |
| 開講時間     | 18 時~20 時                     | 履修時間数    | 2 時間 |  |
| 担当講師     | 佐藤匡紀（一般社団法人北海道農業会議・農政・業務担当部長） |          |      |  |

### 科目概要

農地は生産手段としての資本としての側面がある一方で、資産としての役割があり、その取得・所有・処分については、一般的な資本財とは違い、様々な法規制の対象となっています。そのため、農地の取得や処分は農業経営の経営戦略を考える上で、または事業承継を考える上で重要な要素です。本科目では農地法の基礎的知識を解説するとともに、売買、貸借等の農地保有に関する制度をケーススタディにもとづき解説することを目的としています。

### 到達目標

農地法および農地保有・貸借に関する諸制度の適切な理解のもとで規模拡大、事業承継等の経営判断を検討することができるようになることを目標としています。

### 受講に必要な基礎知識

農林水産省 Web サイトに公開されている農地制度に関する情報を事前に確認しておくことをお勧めします。URL：<https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/>

### 評価の方法と基準

授業後課題の評価をもって履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書

教科書：講義に必要な資料は別途データにて配布を行います。

参考資料：農林水産省農地制度 Web サイト：<https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/>

### 備考

事前届け出のある当日欠席の場合は、後日、オンデマンドによる補講を実施します。

|          |                                   |          |                |
|----------|-----------------------------------|----------|----------------|
| 科目 No.   | 40005                             |          |                |
| 科目名      | 実践！農業の事業承継（ケーススタディ）               |          |                |
| 科目区分     | 実践力を高める講座                         |          |                |
| 実践力基礎コース | 選択科目                              | 実践力強化コース | 選択科目           |
| 実施区分     | 対面                                |          |                |
| 開講時間     | 1 8 時～ 2 0 時                      | 履修時間数    | 4 時間（2 時間×2 回） |
| 担当講師     | 竹川博之（税理士法人竹川会計事務所・代表社員・公認会計士，税理士） |          |                |

### 科目概要

親子間承継を中心として、農業経営における事業承継について事例を紹介しながら、具体的留意点、承継の進め方など実践的に解説します。特に財産移転による相続税、贈与税、所得税等の計算の仕組みを学び、節税を考慮しながら法人化、個人成りについても検討し、事業承継における多様な課題を学ぶことを目的としています。

### 到達目標

事業承継の基本的知識を習得すること、農業経営における特有の承継上の課題を理解しつつ、具体的な承継手順、税制上の手続きについて理解することを目標としています。

### 受講に必要な基礎知識

初学者を対象としているため、前提となる基礎知識は特に想定していません。

### 評価の方法と基準

授業後課題の評価をもって履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書及び資料

教科書：講義に必要な資料は別途データにて配布を行います。

### 備考

事前届け出のある当日欠席の場合は、後日、オンデマンドによる補講を実施します。

|          |               |          |      |
|----------|---------------|----------|------|
| 科目 No.   | 40008         |          |      |
| 科目名      | 農業経営に活かす農業政策  |          |      |
| 科目区分     | 実践力を高める講座     |          |      |
| 実践力基礎コース | 選択科目          | 実践力強化コース | 必修科目 |
| 実施区分     | 対面            |          |      |
| 開講時間     | 18 時～20 時     | 履修時間数    | 2 時間 |
| 担当講師     | 農林水産省北海道農政事務所 |          |      |

### 科目概要

農業経営者が将来の経営戦略を考えるうえで、国内外の視点から農業政策の潮流をふまえて、わが国の農業・農村構造の将来像に対する明確なビジョンをもつことは重要です。本科目では、国が推進する食料・農業・農村政策について解説し、国がめざす農業の姿と、これを実現するための、各種補助事業等の施策について解説することを目的としています。

### 到達目標

農地法および農地保有・貸借に関する諸制度の適切な理解のもとで規模拡大、事業承継等の経営判断を検討することができるようになることを目標としています。

### 受講に必要な基礎知識

『食料・農業・農村白書』および「みどりの食料システム戦略」について事前に理解をしておくことが望ましい。

### 評価の方法と基準

授業後課題の評価をもって履修完了を判断します。

### 教科書・参考図書

教科書：講義に必要な資料は別途データにて配布を行います。

参考資料：農林水産省『食料・農業・農村白書』

([https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w\\_maff/r7/zenbun.html](https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/r7/zenbun.html))

農林水産省『みどりの食料システム戦略』

(<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/index.html>)

### 備考

事前届け出のある当日欠席の場合は、後日、オンデマンドによる補講を実施します。